



成果及び課題

〈成果〉

- 「木を増やすこと＝環境保護」と考えがちな児童らが、「木を伐ることが森を守ることになる」ことを学び、真の森林環境について考えることができた。
- 「読み聞かせ」では、保護者や地域のボランティアの方々にたくさん参加していただいた。児童らも「読み聞かせ」をととても楽しみにしている。
- 今年度の「さわやかハイキング」では、出品したのれんコンテストを鑑賞しながらふるさとの良さを知る貴重な機会になったという感想をいただいた。長島町まちづくり委員会の皆さんにご協力いただき、旧跡の説明をしていただいた。PTAと地域が連携した活動とすることができた。
- 道徳の授業公開では、主人公の気持ちを探る中で、自分たちの生活を振り返る姿を見ていただくことができた。
- 東濃教育事務所 酒井統康先生による「保護者向け情報モラル」についてのご講話を頂き、わかりやすく最新の情報であり好評であった。
- 児童帰宅訓練では、兄弟を一緒に固めて集まったことで引渡が早くできた。本当に災害が起きたときのために、日頃からの訓練が重要であることを保護者も納得できた。

〈課題〉

- PTA活動について、参加される保護者とそうでない方の二極化が懸念される。多くの方に参加していただくために、内容のより一層の充実と啓発の工夫、さらには地域の方々を巻き込む工夫が必要である。
- 日頃家庭では話題にしづらい人権については、今後も映画会や講演会等を企画し、児童のみでなく、保護者の意識向上も図りたい。



森の健康診断現地調査



引渡訓練